

平成 22 年 11 月吉日

お得意様 各位

株式会社 ウチダ和漢薬  
営業部部长 吉川英樹  
原料部部长 藤 剛

## 弊社の生薬に対する取り組みについて

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
生薬をとりまく状況が日々マスコミで報道され、資源枯渇を危惧されていらっしゃるものと存じますが、弊社では以下のような取り組みにて今後も生薬の安定供給を行ってまいります。

弊社はわが国の漢方医学を存続、発展啓蒙させる臨床家の先生方のお役に立つべく創業しました。日本の漢方医学は元来、煎じ薬・湯液を中心に発展してきた伝統医学で、その原料である原料生薬・天然薬物を創業以来【安全・安定・安心】のもと供給して参りました。

### ・生薬市場の現状

漢方医学が今後も存続していくためには様々な問題があります。その一つが、原料生薬の価格高騰です。中国では 1998 年以降 11 年間連続で GDP 成長率 7% 以上、2010 年には GDP 総額世界第 2 位になる経済発展をしており、その影響は次のようになります。

- ・個人所得が大きく伸びることでの人件費高騰
- ・相場を見ながら市場に出す売り手市場への変遷
- ・換金効率の良い野菜・果実に栽培の関心が移っていること
- ・皆保険制度化による原料生薬の内需拡大
- ・投機目的による原料生薬の売買
- ・野生品の枯渇化

以上のことなどから、供給が需要に追いつかない状況でその結果、価格の高騰化が進んでいます。

### ・原料生薬の確保

上記の現状に対して弊社の求める品質・数量を同時に満たす天然薬物の選定は困難を極めますが、《自社管理の栽培化》を積極的に取り組み、物量的に安定した供給確保を図るとともに《トレーサビリティなどによる品質管理》も併せて行い、品質面での安定確保にも努めています。具体的には原料生薬の栽培、加工・調製および農薬や肥料等の施用といった各作業工程において「履歴管理表」を作成し、天然薬物が生産されるまでの一連の流れと、その素性を明確にしています。これらを基に適切な試験・検査を実施することによって、安全と一定品質を確保しています。これらの取り組みを推進することで【安全・安定・安心】での原料生薬確保が可能であると考えます。

### ・漢方医学 = 日本の財産

先日の参議院環境委員会で『漢方医学はわが国で発展をした日本独自の伝統的知識である』という発言がなされました。これは漢方医学 = 日本の財産と認証されたと等しく、非常に意味のあることです。今後漢方・生薬製剤の需要がますます増えると予想されますが、弊社は今後も漢方医学を存続、発展啓蒙させる臨床家の先生方の土台になることで、国民の健康に貢献すべく邁進してまいりますので、先生方のご理解とお力添えを賜りたく宜しくお願い申し上げます。

敬 具